



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 オルガノ株式会社

コード番号 6368 URL <http://www.organo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 内田 裕行

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長

(氏名) 浜田 豪一

TEL 03-5635-5111

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	11,940	19.4	△48	—	△109	—	△133	—
23年3月期第1四半期	10,001	4.3	△413	—	△440	—	△263	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △76百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △229百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△2.32	—
23年3月期第1四半期	△4.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	自己資本比率	%
24年3月期第1四半期	77,271	—	40,694	—	52.1	—
23年3月期	78,590	—	41,116	—	51.8	—

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 40,295百万円 23年3月期 40,748百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	4.00	—	6.00	10.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	27,000	5.0	1,000	11.3	900	19.8	500	36.3	8.68
通期	67,000	9.7	4,000	13.2	3,800	12.5	2,100	13.0	36.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項(2)「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	57,949,627 株	23年3月期	57,949,627 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	324,231 株	23年3月期	323,898 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	57,625,618 株	23年3月期1Q	57,636,417 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表等	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、3月に発生した東日本大震災の影響により経済活動が落ち込み、さらに電力供給不安、円高傾向の継続もあり、先行き不透明な状況が続きました。

当社グループを取り巻く市場環境は、海外においてアジア地域の新興国での高い成長が維持する一方、国内においては大震災の影響などにより設備投資は減少し、生産水準も低下いたしました。

このような状況のもと、当社グループは大震災の復旧に対応しつつ、産業全般・海外分野での営業体制を強化し、一層のコストダウン・固定費削減による収益の改善に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間は受注高18,363百万円(前年同期比34.8%増)、売上高11,940百万円(同19.4%増)、営業損失48百万円(前年同期は営業損失413百万円)、経常損失109百万円(前年同期は経常損失440百万円)、四半期純損失133百万円(前年同期は四半期純損失263百万円)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

[水処理エンジニアリング事業]

当事業においては、アジア地域の新興国だけでなく、大震災の復旧対応も含め産業全般での案件の引合が活発化していること、前連結会計年度末の受注残が順調に売上となったこと、メンテナンスや改造工事などのソリューションビジネスが好調に推移したことから、受注高14,721百万円(前年同期比68.4%増)、売上高7,552百万円(同36.0%増)、営業損失193百万円(前年同期は営業損失739百万円)となりました。

[機能商品事業]

当事業においては、大震災や節電対応などの影響を受けた生産水準の低下などにより、受注高3,642百万円(前年同期比25.4%減)、売上高4,388百万円(同1.4%減)、営業利益144百万円(同55.7%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末に比べ1,319百万円減少し、77,271百万円になりました。これは主に、受取手形及び売掛金4,356百万円の減少、リース投資資産2,719百万円の増加によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べ897百万円減少し、36,576百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金525百万円の減少、未払法人税等961百万円の減少、前受金1,348百万円の増加及び賞与引当金535百万円の減少によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ422百万円減少し、40,694百万円になりました。これは主に、配当金の支払及び四半期純損失の計上に伴う利益剰余金479百万円の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の業績は概ね予想通りに推移しており、平成23年5月12日に公表いたしました第2四半期連結累計期間の業績予想及び通期業績予想は変更しておりません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

○税金費用の計算

税金費用については、「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」第19項の規定により、「中間財務諸表等における税効果会計に関する実務指針」第12項（法定実効税率を使用する方法）に準じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,126	13,790
受取手形及び売掛金	24,387	20,030
リース投資資産	2,619	5,338
商品及び製品	2,786	3,470
仕掛品	5,797	5,298
原材料及び貯蔵品	812	810
繰延税金資産	1,062	1,161
その他	1,028	1,498
貸倒引当金	△68	△27
流動資産合計	52,550	51,372
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,959	18,979
減価償却累計額	△10,870	△10,997
建物及び構築物(純額)	8,089	7,981
機械装置及び運搬具	4,739	4,759
減価償却累計額	△3,917	△3,964
機械装置及び運搬具(純額)	822	794
土地	12,335	12,336
建設仮勘定	902	987
その他	3,612	3,659
減価償却累計額	△3,026	△3,080
その他(純額)	585	579
有形固定資産合計	22,734	22,680
無形固定資産	369	348
投資その他の資産		
投資有価証券	868	791
繰延税金資産	1,785	1,797
その他	393	457
貸倒引当金	△111	△176
投資その他の資産合計	2,935	2,869
固定資産合計	26,039	25,898
資産合計	78,590	77,271

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,922	14,396
短期借入金	7,933	7,927
未払法人税等	1,079	118
前受金	1,492	2,840
繰延税金負債	2	2
賞与引当金	888	352
製品保証引当金	303	294
工事損失引当金	481	470
災害損失引当金	131	88
その他	2,594	2,563
流動負債合計	29,827	29,054
固定負債		
長期借入金	3,454	3,454
繰延税金負債	3	2
退職給付引当金	4,071	3,976
その他	117	89
固定負債合計	7,646	7,522
負債合計	37,474	36,576
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,225	8,225
資本剰余金	7,508	7,508
利益剰余金	25,516	25,037
自己株式	△317	△317
株主資本合計	40,932	40,453
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	108	88
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	△293	△245
その他の包括利益累計額合計	△184	△157
少数株主持分	368	398
純資産合計	41,116	40,694
負債純資産合計	78,590	77,271

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	10,001	11,940
売上原価	7,426	8,827
売上総利益	2,575	3,112
販売費及び一般管理費	2,988	3,161
営業損失(△)	△413	△48
営業外収益		
受取利息	5	8
受取配当金	13	18
固定資産賃貸料	8	8
為替差益	29	—
その他	18	10
営業外収益合計	75	46
営業外費用		
支払利息	43	33
為替差損	—	17
持分法による投資損失	54	44
その他	4	11
営業外費用合計	102	107
経常損失(△)	△440	△109
特別利益		
投資有価証券売却益	—	7
貸倒引当金戻入額	40	—
その他	0	—
特別利益合計	40	7
特別損失		
固定資産廃棄損	4	0
投資有価証券評価損	9	—
貸倒引当金繰入額	—	32
特別損失合計	14	33
税金等調整前四半期純損失(△)	△414	△135
法人税等	△153	△17
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△260	△118
少数株主利益	2	15
四半期純損失(△)	△263	△133

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△260	△118
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△49	△19
繰延ヘッジ損益	△2	△1
為替換算調整勘定	83	63
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△0
その他の包括利益合計	31	42
四半期包括利益	△229	△76
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△253	△106
少数株主に係る四半期包括利益	23	30

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	水処理エンジ ニアリング 事業	機能商品 事業	計	
売上高				
(1) 外部顧客に対する売上高	5,552	4,448	10,001	10,001
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	5,552	4,448	10,001	10,001
セグメント利益又は損失(△)	△739	325	△413	△413

(注) セグメント利益及びセグメント損失は、営業利益並びに営業損失ベースの数値であり、四半期連結損益計算書の営業損失との間に差異はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	水処理エンジ ニアリング 事業	機能商品 事業	計	
売上高				
(1) 外部顧客に対する売上高	7,552	4,388	11,940	11,940
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	7,552	4,388	11,940	11,940
セグメント利益又は損失(△)	△193	144	△48	△48

(注) セグメント利益及びセグメント損失は、営業利益並びに営業損失ベースの数値であり、四半期連結損益計算書の営業損失との間に差異はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

該当事項はありません。